

特別国会を振り返る15 8日間の成果とこれから

2月8日の総選挙を経て召集された第221回特別国会も最終盤を迎えています。（※執筆時点）二期目最初の国会では、委員会質疑や党内議論を通じて、現場の声を国政に届けることに努めてまいりました。158日間の国会で何が議論され、どのような法改正が行われたのか、主なポイントを解説します。

《数字で見る特別国会》

今回の特別国会では、政府提出法案64本のうち62本が成立（令和8年7月23日現在）。会期は8日間延長され、暮らしや経済、安全保障など幅広い分野の重要法案が審議されました。延長期間には、医療的ケア児とその家族への支援を充実させる医療的ケア児支援法の改正をはじめ、国民生活に関わる重要な法案が成立しました。与野党がそれぞれの立場から議論や修正・調整を重ね、一つひとつの法案について丁寧な審議が行われた158日間でした。

《重点政策と主な成果》

①防災庁の設置

今国会最大の組織改革です。災害対応を、発災後の応急対応中心から、平時から防災・減災を戦略的に進める体制へと転換し、事前防災の司令塔を常設します。省庁横断で備えを進め、自治体との連

携を強化することが最大のポイントです。

南海トラフ地震への備えが急がれる豊橋・田原にとって、この組織改革を地域の防災力向上やインフラ整備、避難体制の充実にどう結び付けていくかが重要です。法律の成立をゴールとせず、現場で実効性ある備えにつながるよう取り組んでまいります。

②安全保障と治安対策の強化

国家情報会議設置法等により、国家情報会議・国家情報局が創設され、国の情報を一元的に集約・分析する司令塔機能が強化されました。あわせて、経済安全保障や輸出管理の強化に加え、携帯電話の不正利用防止法や犯罪収益移転防止法も改正。特殊詐欺や闇バイトを支える「資金」と「通信」の仕組みに対する対策が強化されました。

③食料安全保障と農業を支える法整備

今国会では、農林水産分野で8本の政府提出法案が審議・成立し、食料安全保障の強化や持続可能な農業の実現に向けた制度整備が進められました。種苗法の一部改正では優良品種の適正な利用・保護を、家畜伝染病予防法の一部改正では家畜疾病への迅速な対応と防疫体制の強化を図っています。渥

美半島の施設園芸や花き、キャベツ、畜産など、日本有数の農業を支える皆さんの営みを将来につなぐための重要な法改正となりました。

④地域の暮らしに身近な制度改正

高校無償化の実現など子育て世帯の教育費負担の軽減が進みます。また、スクラップヤードの規制も強化され、これまで規制の対象外だった廃プラスチックなどの屋外保管が全国一律の許可制となります。騒音や水質汚濁、火災など生活環境への影響に対応し、地域の安全・安心を守るための法改正です。いずれも、東三河で暮らす皆様の日常に関わる制度改正です。

⑤成果を力に、次の挑戦へ

一期目から取り組んできた「レコード演奏・伝達権」を盛り込んだ著作権法改正や、危険運転致死傷罪・道路交通法の改正などが実現し、継続して取り組むことの大切さを改めて実感した国会でした。二期目のスタートとなる158日間を支えてくださった皆様に、心より感謝申し上げます。引き続き、地元や全国の現場に足を運び、一つひとつの声に耳を傾けながら、次の課題解決に向けてフルスロットルで取り組んでまいります。

衆議院議員

山本左近



H.P. YouTube Twitter Facebook Instagram



やまもと・さくら

愛知県豊橋市出身。1982年7月9日生まれ。44歳。豊橋南高校卒業、南山大学。11歳、レーシングキャリアスタート。19歳、単身渡欧24歳、当時日本人最年少F1ドライバードビュー。30歳、帰国後、医療介護福祉の世界に。医療法人・社会福祉法人さくらびグループの統括本部長就任。2019年第25回参議院議員通常選挙（比例代表）に自民党公認で立候補し、落選。2021年第49回衆議院議員総選挙（東海ブロック比例代表）に自民党公認で立候補し初当選。当選直後から、合成燃料の国産化の必要性を訴え、3年以内に日本初の実証プラントの稼働を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心に活躍。2024年第50回衆議院議員総選挙にて落選。2026年第51回衆議院議員総選挙にて2期目の当選。英語スペイン語を話すマルチリンガル。



二期目のスタートとなる第221回特別国会では、委員会質疑や党内議論を通じて、現場の声を国政に届けることに力を尽くしてまいりました。

日頃より支えてくださった皆様に、心より感謝申し上げます。また一期目から取り組んできた法律案を成立へと導くことができ、継続して取り組むことの大切さを改めて実感しました。さらに、議員立法も全体で10本成立するなど、着実に成果を積み重ねることができました。引き続き、地元や全国の現場に足を運び、一つひとつの声に耳を傾けながら、次の課題解決に向けてフルスロットルで取り組んでまいります。

第221回国会：内閣提出法律案の統計と概要

提出法案の全体像



合計提出件数



96.8%の極めて高い成立率

64件中62件が成立しており、政府提出法案の多くが承認されています。

(※7月23日時点)

多岐にわたる法整備



財政

財政、防災、デジタル、社会保障など、現代の重要課題を網羅しています。



防災



デジタル



社会保障

省庁別の活動状況



内閣官房・内閣府

9件

内閣官房・内閣府が最多の9件を主管

防災庁設置や安全保障確保など、政府横断的な重要案件を多数担当しています。



農林水産省

8件

農林水産省が8件で続く

競馬会法改正や種苗法改正など、農林水産分野でも活発な法整備が行われました。



法務省

6件

開会中も土日は、地元で活動しています。気軽にイベントなどにお声かけください！



5月から始めたミニ集会。予定も残すところ**8月2日高豊生涯学習センター**。毎回地域の様々な課題を直接聞かせていただき、国政で意見を届けています。話すだけでなく、簡単な健康体操も実施。



本多洋之豊橋市議会議員にも参加いただきました。ミニ集会では、地域のご要望も多くあり、国と市との更なる連携の重要性を感じます。一つひとついただいた課題を着実に前に進めるようしっかりと連携して取り組んでまいります。



豊橋みなとフェスティバルが開催されました。今年は、新来島豊橋造船株式会社が建造された世界最大級の自動車運搬船を視察させていただきました。長さ200m、高さ50m約7000台を運ぶことができます。造船は高市政権の戦略17分野の一つで大変重要です。



HPSC（ハイパフォーマンス・スポーツセンター）は、オリンピック等に出場するアスリートの競技力向上のための施設です。今回、世界で初めて(?)のEスポーツラボが開設。自民党「バーチャルスポーツ・スポーツDX PT」の事務局長として提言した内容が実現し、アジア大会に向けて練習する皆さんを激励しました。

JAPAN as No.1 Again!

日本を再び世界一の国へ